To do リスト(18/8/27 作成)

・加速度計の再ケーブリング
　→光学系に干渉しないように
　　KISTLER の加速度計の固定方法を変える()
・もっと詳しく見たい信号は BW=1Hz だけでなく細かくとる
・TEAC の加速度計をすべて Z 軸にそろえて定盤のバタフライモードを確認する
　→先回はレンチで振動を与えていたが、インパルスハンマーを使ってみたい
　　インパルスハンマーを使うとき diaggui の設定は 25 回平均、BW=1.5Hz
　　(3 月に三代さんとパイロンの共振を探したときの設定)
　　どのあたりの周波数帯で振動しているかが分かりやすい
　　レンチで叩いたように連続的に振動を与えるなら加振器を使う
・定盤の台座のいろいろなところをハンマーで 3 軸叩く
　→80Hz がみえるか
・KOACH Filter が加速度計に与える影響を調べる
　→スペクトル　ピークが出ているのか、ブロードになっているか
　　その原因を探す
・磁束計の Calibration
　→キャリブレーション値　143[mV/μT]
・スピーカーを用いて音響雑音 injection
　→周波数ごとに分けて複数回行う